

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	肺がんにおける IL-34 関連分子発現の解析
	研究目的	腫瘍組織中に浸潤するマクロファージは、腫瘍の増殖、悪性化、転移などに大いに関係している。本研究では、肺がんを対象に、マクロファージの分化誘導因子を始めとするサイトカインやその受容体遺伝子の発現を解析して、新規治療法の開発を目的とする。
	研究期間	2016年9月8日から2017年9月7日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input checked="" type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	研究責任者	宮城洋平
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	呼吸器科・外科、病理診断科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	東京大学医科学研究所抗体ワクチンセンター 教授 醍醐弥太郎 北海道大学遺伝子病制御研究所 教授 清野研一郎